

小 / 算数 / 4年 / 数と計算 /
計算のきまりと式の関係 / 理解シート

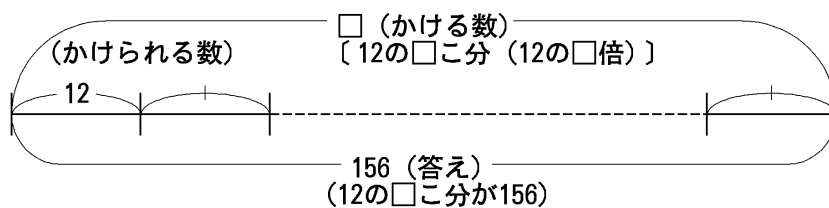
$12 \times \square = 156$ のとき、 \square は、どうやって求めるの^{もと}



上の式は、 \square がかけ算の式の中にあるね。 \square を求めるには、^{もと}ぎゃくのわり算の式で求めるんだよ。

1 $12 \times \square = 156$ の、 \square を求めてみよう。

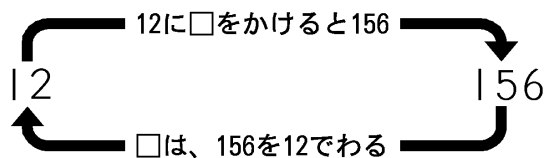
① $12 \times \square = 156$ の式のとおり、直線の図をかきます。



12に \square をかける
と156になること
と表している。



上の直線の図から、 \square の求め方を調べます。



ポイント \square は、156を12でわると求められます。

② \square を求めます。求める式は次のとおりです。

大切! $12 \times \square = 156$
 $\square = 156 \div 12$ (ぎゃくの計算)
 $= 13$